

5 / 5 こどもの日 明日 5 / 6 は 24 節気の立夏（夏の始まり）これから、だんだん暑くなってきます。本日はこのように多くの皆さんが参集賜り、盛大に春の祭礼が開催できることを心より喜んでおります。

荒見の天神社は慈園大明神と称し、慶長年（1600）水害によって廃村になりかけたが、元和年（1615）間に開墾し直されました。明治9年（1877）村社に加えられ、「天神社」と名付けられ、学問の神様「菅原道真公」が奉られております。

五穀豊穰等を祈願するため、季節ごとの祭礼が行われます。たとえば、神武祭・例大祭・田植え祭・草木祭・お火焚き・左義長等がそれに当たります。

ところで、ここにある神輿ですが、東京オリンピックの年 1964 年（昭和 39 年）東京の浅草から守山に、そして、一昨年、50 年ぶりに修復されました。

神輿を portable shrine と言う。「わしよい・わしよい」と声をかけるが、「和 背負う」がなまってそう言うそうです。荒見から布施野へ威勢良く声をかけ巡行しましょう。